

金沢21世紀美術館1月のプログラム

2015年1月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。

各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。

各事業の詳細につきましては決まり次第随時お知らせいたします。

開催中の展覧会と関連プログラム

10TH ANNIVERSARY SPECIAL EXHIBITION

JAPAN ARCHITECTS 1945-2010

ジャパン・アーキテクト

ジャパン・アーキテクト 1945-2010

開催中～
2015年3月15日(日)

「ジャパン・アーキテクト1945-2010」はポンピドゥー・センター パリ国立近代美術館副館長のフレデリック・ミゲルー氏を監修・キュレーターに迎え、戦後の日本において大きな役割を果たしてきた建築家たちによる150を超えるプロジェクトを考察し、紹介する展覧会です。戦後に焦土化した国土を復興し始めた1945年から2010年までの65年間で、ミゲルー氏は6つのセクションに分け、各セクションのコンセプトに対応するカラー・コードを用いて、戦後日本建築を独自の視点で刺激的に読み解いています。本展は、日本建築の資料を多数所蔵するパリ・ポンピドゥー・センターからの出品を含め、建築家たちの思考の過程を示す貴重なオリジナル作品約300点によって、日本における建築家たちの業績を展観します。

けんちく体操

～身体を動かして、建築を楽しく学ぶ「けんちく体操」ワークショップ！～

建築物の形を自分の身体でまねをする体操。ワークショップでは、建築物の写真スライドを見ながら、自分が感じたまま、その建築物の形を自分の身体で表現していきます。

日時＝2015年1月18日(日) 14:00～16:00(13:30受付開始)

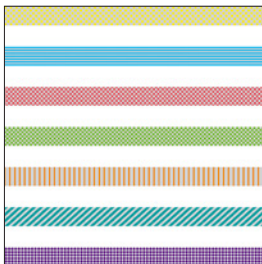
会場＝金沢21世紀美術館 シアター21

料金＝無料 定員＝50名(事前予約制) 対象＝子どもから大人まで

服装＝動きやすい服装・靴でお越し下さい。

お問い合わせ＝076-220-2801(学芸課)

※詳しくは当館ウェブサイトのイベントページをご覧ください。



ジャパン・アーキテクト

3.11以後の建築

開催中～
2015年5月10日(日)

2011年3月11日に起きた東日本大震災は、建築家と建築界に大きな意識の変化をもたらしました。津波の圧倒的な破壊力に、建築物を強化するだけでは解決できない問題を突きつけられると同時に、人と人の繋がり、地域と人の関係といったソフト面からのアプローチがいかに大事かを考えさせられたのです。さらに未曾有の惨事となった原発事故はエネルギー問題に対する意識と危機感を急激に高め、環境やエネルギーとの関係に配慮した設計が、今までに増して切実に求められるようになりました。さらにマクロに見ると、少子高齢化に向かい、住宅や公共施設がだぶつくと言われるこれからの日本において、建築家がどのような役割を果たし、どのような未来を描こうとするのか、批判と期待の両方をもって問われるでしょう。こうした社会の変化に自分なりの考え方や手法で向き合う25組の建築家の取り組みを紹介します。



ARCHITECTURE FOR DOGS 犬のための建築

開催中～
2015年5月10日(日)

「犬のための建築」は、犬の尺度で建築を捉えなおし、新たな建築の可能性を模索する、犬と人間の幸福のための真摯な建築プロジェクトです。地球に住むほとんどの人々は犬をよく知っています。そう言う意味で「犬」は大きな可能性を持ったメディアと考えられます。犬を介して、どんな新しい発想が広がるでしょうか。本展では、世界をリードする建築家・デザイナー13組がデザインしたものと、一般の方からのアイデア投稿の中から選ばれ制作されたもの、合わせて28作品をご紹介します。

企画・ディレクション:原研哉 共同企画:Imprint Venture Lab

参加作家:アトリエ・ワン、伊東豊雄、MVRDV、隈研吾、コンスタンチン・グルッチ、妹島和世、トラフ建築設計事務所、内藤廣、坂茂、藤本壮介、ライザー+ウメモト、原デザイン研究所、原研哉

1月のキッズスタジオ・プログラム



2014年度中学生まるびいアートスクール 展覧会「魔法のヒカリ」

2014年秋、椿昇さんとシロくま先生が、金沢市内の3つの中学校の美術部員44名と顧問の先生たちと一緒に、5回のワークショップ「魔法のヒカリ」を行いました。これは、それをもとにアーティスト・中学生・先生たちが一緒に作る展覧会です。ぜひご来場ください！！

日時=2015年1月4日(日)～1月12日(月・祝)10:00～18:00 ※1月5日(月)は休場

会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=入場無料 対象=どなたでも

制作=椿昇(現代美術家)+シロくま先生(デザイナー)

金沢市立西南部中学校美術部、金沢市立緑中学校総合文化部、金沢大学附属中学校美術部



2014年度中学生まるびいアートスクール 座談会「こたつで量子光学」 ～ヒカリってなんだ？科学と美術で中学生と考える

椿さんとシロくま先生が光の専門家・江馬先生をお招きして、こたつを囲んで語り明かします。カッコイイオトナ3人組がサイエンスとアートの両面から「ヒカリとは何か」を考えます。

出演=椿昇(現代美術家)、シロくま先生(デザイナー) ゲスト=江馬一弘(物理学者、上智大学教授)

日時=1月12日(月・祝) 14:00-15:30(開場13:45) 会場=シアター21 料金=無料 定員=先着100名



キッズスタジオ・プログラム ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう！

プレイルーム

日時=2015年1月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、31日(土) 13:00～16:00(自由入場)

場所=キッズスタジオ 対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

作ろう！未来の『まるびいタウン』 ～ぼくらはアーキテツ

未来の君の家、まるびいのまちを作ろう



キッズスタジオ・プログラム

親子向け情報・休憩スペース
「まるびい・すくすくステーション」

キッズスタジオ内にある小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。
小さなお子さんとの散歩やひと休みするスポットとしても、ぜひご利用ください！

開催日=1月20日(火)、22日(木)、27日(火)、29日(木) 10:00~12:30(自由入場)
会場=キッズスタジオ 対象=未就学児とその保護者
料金=無料



アートライブラリー・プログラム

開館10周年企画

チラシコレクション ぼくらのキセキ2004-2014

アートライブラリーでは10年分の展覧会チラシを揃え、金沢21世紀美術館の歴史を振り返りながら、言葉だけでは伝えられない・感じ取れないそれぞれの展覧会の世界を今一度届けます。

金沢21世紀美術館の新たな歴史に向けて、本展が多くの方にとって魅力再発見の機会となることを願っています。

会期=開催中~2015年1月25日(日) 10:00~18:00(金・土曜日は20:00まで)

会場=金沢21世紀美術館 アートライブラリー

料金=入場無料

絵本を読もう「ジャパン・アーキテクト 1945-2010」とともに

絵本の読み聞かせのあと、展覧会を鑑賞しましょう。

日時=1月25日(日)14:00~(約40分)

対象=子どもから大人まで(幼児は保護者同伴) 料金=無料

集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

読み手=大西洋子(ライブラリー担当) 作品紹介=中田耕市(展覧会担当キュレーター)

1月の休館日

1日(木・祝) / 5日(月) / 13日(火) / 19日(月) / 26日(月)

年末年始の完全閉館期間

12月29日(月) ~ 2015年1月1日(木・祝)

年始の臨時開館日

1月2日(木) / 3日(金) 9:00~18:00

● 展覧会ゾーン(長期インスタレーションルーム、デザインギャラリー含む) 10:00~17:00

● カフェレストラン "Fusion21" / ミュージアムショップ 10:00~17:30

● 友の会受付時間 10:00~17:00

※キッズスタジオ、託児室、アートライブラリー、茶室、市民ギャラリー、シアター21、プロジェクト工房は閉場します。

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館

広報担当:落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。